



※情報は、取材日時点のものです。

## 市内小中義務学校で卒業式が挙行されました

3月10日に市立中・義務教育学校、3月18日に市立小学校で卒業式が挙行され、児童262人、生徒329人が新たな一歩を踏み出しました。卒業生は、保護者や在校生、先生たちに見守られながら、これまでの感謝と未来への誓いを胸に、慣れ親しんだ学び舎を旅立っていきました。

千代田義務教育学校



## 3月号(3月20日発行)訂正とお詫び

情報広報課(霞ヶ浦庁舎)

スクールインフォメーションにて紹介しました、千代田義務教育学校9年 佐谷戸友海さんの種目について誤りがありました。下記の通り訂正し、お詫びいたします。  
(誤)【空手】中学生女子(組手) → (正)【空手】中学生女子



## 霞ヶ浦帆引き船フォトコンテスト表彰式を行いました

2月22日、茨城県霞ヶ浦環境科学センターで「第24回霞ヶ浦帆引き船フォトコンテスト」の表彰式が行われ、応募総数358点の中から35点が各賞に選ばれました。立木寛彦委員長は「年々メカニズムの向上と画像AIにより、写真の質や表現が非常に豊かになり、内容の濃い作品になりました。小中学生の作品も素晴らしく次回を大変期待しています」と講評しました。入賞作品はこちらから(市ホームページ)▶



## 親子で木に親しむ木育イベントを開催しました

3月7日、森林環境贈与税を活用した親子木育イベント「木のおもちゃ広場」&「木のさかなつり」を開催しました。さかなつりに使われた木材は、本来廃棄されてしまうはずの茨城県産材の端材で、霞ヶ浦に生息するさかながモチーフになっています。子どもたちは、釣ったさかなに思い思いの色をぬり、世界に一つだけのさかなを完成させていました。当日の様子はこちらから(市公式YouTube)▶



賞状を受け取る副会長の吉田璃子さん

## かすみがうら市リーダーズ高校生会が表彰されました



2月10日、本市の高校生会が、青少年健全育成茨城県推進大会で「青少年団体等顕彰」を受賞し、表彰されました。同会は、市内イベントへの協力や学習支援ボランティア、地域行事の運営補助のほか、他市町村の高校生会との交流など、自主的な企画・運営を通して継続的に活動してきました。こうした日頃の積み重ねが評価され、今回の受賞につながりました。今後も「できるときに、できることを！」をモットーに活動していきます。

## シルバーリハビリ体操指導師の会が20周年を迎えました

平成17年に始まったシルバーリハビリ体操指導師の会が今年で20周年を迎え、2月20日に記念会が行われました。記念会では、20年の歩みを写真などで振り返り、会員たちの当時の様子を懐かしむ姿が見られました。村松章好会長は、「今後も市民の介護予防・健康増進につなげるべく、通いの場としての役割を担っていきたくて」と語ってくれました。シルバーリハビリ体操日程は、P18に掲載しています。お気軽にご参加ください。



## 下稲吉地区 公民館事業「プロギングウォーキング」を開催しました

3月7日、逆西第一児童公園を出発地点とした「プロギングウォーキング」を開催しました。プロギングウォーキングとは、歩きながら街のごみを拾う健康と環境にやさしい活動です。市民窓口センターを折り返し地点とした約4kmの道のりを、参加者同士がコミュニケーションを取りながら、楽しくごみ拾いをしました。ごみ問題について、改めて考える良い機会になるとともに、健康にも繋がるイベントとなりました。

## 稲吉ふれあい公園のコンビネーション遊具のお披露目式を開催しました



3月25日、稲吉ふれあい公園では、新遊具のお披露目式を行いました。当日は、市内の園児たちが新品の遊具に目を輝かせ、夢中で楽しむ様子が見られました。※この遊具整備には、株式会社いっしんグループ企業 株式会社ケアスター様からの企業版ふるさと納税による寄付を活用しています。